

救急医療情報キットの作り方

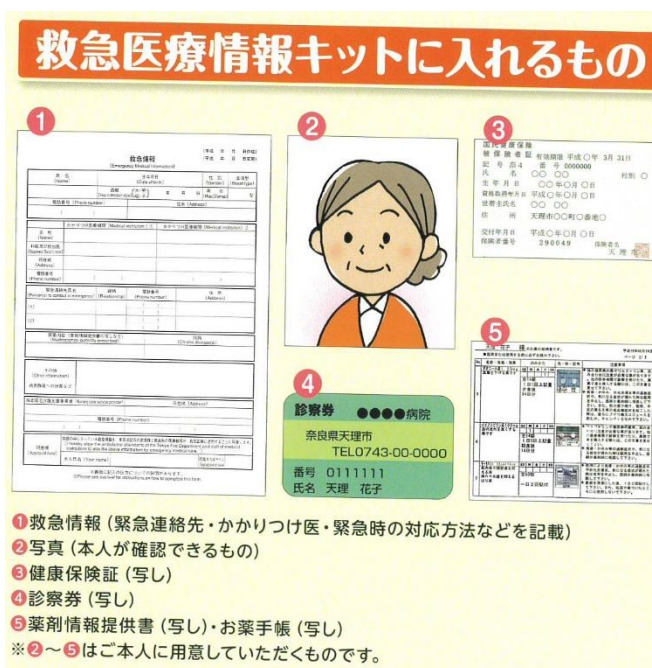
<作成前の準備・必要なものをそろえる>

- ペットボトルを使用する場合
 - ・ペットボトル(500ml)
 - ・クリアファイル(A4)
 - ・輪ゴム
- 救急医療情報キットに入れるための救急情報シートなど



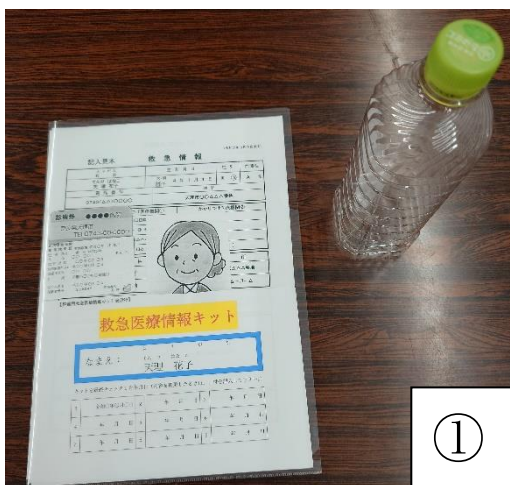
<容器の中に入れる書類>

1. 救急情報シート
 2. 写真(本人が確認できるもの)
 3. 健康保険証(写)
 - ※資格情報のお知らせ(写)
(マイナ保険証をお持ちの方)
 - ※資格確認書(写)
(マイナ保険証をお持ちでない方)
 4. 診察券(写)
 5. その他(薬剤情報提供書(写)、お薬手帳(写)など)
- ※ご自身の状態に合わせて必要なものを用意しましょう。



<作り方>

- ① 救急情報シートに、かかりつけ医療機関、緊急連絡先など、自分の情報を記入します。
- ② 保険証・診察券の写し、顔写真など、用意したものをクリアファイルに挟み、ペットボトルに巻き付け、輪ゴムで止めます。



③ 【容器用救急医療情報キット表示物】の名前欄に自分の名前を書いて、記入した日付を書いたら、用紙を切ってクリアファイルに貼り付け、冷蔵庫の中の目につく場所に保管します。



④ 【救急医療情報キット使用マーク】を用紙から切り取り、冷蔵庫のおもてのドアに1枚を貼り付け、残り1枚を玄関のよく目に付く場所に貼り付けるか、ぶら下げるかにしてお使い下さい。



なお、「マーク」を家の外に貼ると、外部から冷蔵庫に個人情報が入っていることが分かってしまいますので、防犯のため「マーク」は必ず玄関の内側に貼ってください。

個人の情報やお薬の服薬など、状況が変わったらすぐに、新しい内容に書き換えて下さい。